

科目区分：外国語科目（ドイツ語）

授業科目名	ドイツ語					学期	曜日	校時
英語名	German							
担当 教官名	小川 保博	単位数	1単位	必修 選択	必修	後期	火曜日	2校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>初級ドイツ語。平易な文や会話文を媒介としながら、ドイツ語の基本的な仕組みを理解し、自分で学習する際に立ち返れる「礎」を築くことを目指します。発音を軽視せず、テキストの音読をくりかえし、復習に重点を置きながら、習った事項を確実に積み上げ、揺るぐことのない基盤を築くよう、心がけてください。辞書の引き方にも慣れてください。</p>								
テキスト、教材等								
『シュトラッセ』（朝日出版社）								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
E5 ~ E7	定期試験での成績を評価の原則とし、必要に応じて出席状況ならびに平素の学習を考慮していきます。							
授 業 計 画								
<p>基本的にはテキストの流れに沿って講義を進めていきます。テキストの各課は前半、後半の二つに分けられ、それぞれ「会話テキスト」、「キーセンテンス」、「会話テキストの日本語ヴァージョン」、「説明と練習問題」から成り立っています。ドイツ語で学習する文法項目は、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現在完了（過去分詞の作り方）、現在完了と梓構造 2. 過去人称変化、接続詞と副文、過去時制 3. 受動文、序数・日付 4. 非人称の es、zu 不定詞句 5. 形容詞の格変化、比較級・最上級、形容詞の用法 6. 再帰代名詞と再帰動詞 7. 関係文、関係代名詞、梓構造のまとめ 8. 非現実話法 - 接続法 式の入門 9. 接続法 式、さらに高度な学習の準備項目 <p>です。講義三回ないし四回で各課を終了し、時間が許せば、ビデオなどでドイツ人の日常生活を紹介したり、ドイツ映画を見せれば、と考えています。</p>								